



力強く進む武者行列



まさに武士!手づくり甲冑隊



凛々しい子ども武者たち



明智かめまるとパーサーくんも出陣!

第46回

電岡光秀まつり

桂川市長のまちづくり通信 ⑩ 拡大版

新緑美しく風薫る5月3日、亀岡市ゆかりの戦国武将・明智光秀公を顕彰する「第46回電岡光秀まつり」に参加しました。



大河ドラマ決定を祝う横断幕が行く!



愛らしい娘の玉子



愛妻・照子

谷性寺での追善供養

今年、明智光秀公が2020年大河ドラマの主役公に決定したこと、市内内外の皆さまから高い関心、ご注目をいただき、昨年をはるかに上回る約43,000人にご来場いただきました。午前に行われた谷性寺(宮前町)での追善供養、続けて大本部(荒塚町)での慰霊祭では、あらためて智将として知られる光秀公の遺徳に思いを馳せました。午後からは総勢500人におよぶ武者行列が出発。勇壮な行列が城下町を練り歩くさまは、まさに光秀公が活躍した時代を彷彿とさせ、ともに歩く中でドラマ化への期待に胸がふくらみました。武者行列が南郷公園に到着すると「かめまるフェスタ」の大きなにぎわいに包まれ、訪れた皆さんに迎えていただきました。これからも、ふるさと亀岡の礎を築いた先人の功績に学び、「明智光秀公ゆかりのまち」としてまちづくりを進めていきたいと思っております。

遊・You・かめおか

～ 6月のイベント情報～

第57回全日本登山大会 京都大会 おこしやす京のやま オープニングフェスタ

6月16日(土) 午後1時30分～5時30分

辰野勇さん(冒険家/mont・bell創業者・会長兼 CEO)による記念講演や「やま」、過去・今・未来をテーマとしたシンポジウム、プレゼント抽選会などが行われます。

●ところ ガレリアかめおか ●問い合わせ 京都山岳連盟事務局 ☎090-2355-2551 入場無料・当日受付



迫力の忍者ショー

盛り上がるかめまるフェスタ



行列を鼓舞する丹波亀山鉄砲隊の古式火縄銃演武

丹波かめおか光秀物語 ききょうの里

6月23日(土)～7月22日(日) 午前9時～午後5時 (プレオープンは6月16日(土)～22日(金))

ききょうの花言葉は「誠実な愛」。明智光秀公ゆかりの谷性寺門前で今年も約5万本のききょうが美しく咲き誇ります。物産品直売もあります。

●ところ 谷性寺門前(宮前町猪倉) ●入園料 500円(中学生以上) ※プレオープン期間は300円 ●問い合わせ JR亀岡駅観光案内所 ☎22-0691 / ききょうの里(開園期間中) ☎26-3753

第39回公民館サークルまつり

6月24日(日) 作品展示 午前10時～午後4時 舞台発表 午後0時30分～4時

公民館サークルなどが、日ごろの活動の成果を発表します。屋台村(模擬店)もあります。

●ところ ガレリアかめおか ●問い合わせ 公民館サークルまつり実行委員会 ☎中野ともこ ☎23-0021



「苗秀寺つつじ」 kasumi0770さんの投稿 2018年5月1日 穂田野町の苗秀寺にて。

広報担当より 緑明える境内とそこに咲く鮮やかなつつじとのコントラストが美しいです。



SNSから投稿しよう! Twitter・Instagramからハッシュタグ「#亀岡自慢あれこれ」をつけて投稿してください! 亀岡市公式HPに掲載されるほか、広報紙にのるかもしれません!

亀岡市HPと連動!



広報クイズ

今年の亀岡光秀まつりは昨年を大きく上回る約●●●●●●●●●●人にご来場いただきました。さて●●●●●●●●●●に入る数字は何でしょう。ヒントは、広報紙の中にあります。締切日 平成30年6月29日(金) (必着)

はがきにクイズの答え、住所、氏名、年齢、電話番号、広報紙「キラリ☆亀岡」の感想を書いて、〒621-8501(住所不要)市秘書広報課へ。市ホームページからのご応募もお待ちしております。正解者の中から抽選で5人に図書カードを差し上げます。当選者の発表は発送をもって代えさせていただきます。【前月の答え】『バニーズ』でした。たくさんのおはがき、ありがとうございました。



明智かめまる

●ハイ!広報広聴係です● 5月の一大イベントといえば「亀岡光秀まつり」ですが、今年は特に盛り上がりつつあるように感じます。やはり2020年の大河ドラマの主役公に明智光秀公が決まったことで、まち全体が活気づいていて印象です。私も一市民として、ここ亀岡に丹波亀山城を築き、善政を行ったといわれる光秀公がどのように描かれるのかとても楽しみです。 さらに2020年といえば京都スタジアム(仮称)の完成や東京オリンピック・パラリンピックの開催などさまざまなビッグイベントが予定されています。亀岡市にとって重要な年であるとともに、全国から注目が集まるチャンスでもあります。この機会を活かし、亀岡の良さを発信していくため、あらためてふるさと亀岡のことを見つめ直し、理解を深めながら2020年に向けて進んでいきたいと思っております。(乾)